我等四名は果して惡いか？
爭議經過の眞相を發表す

今回の大爭議に就て我等四名を凡ゆる逆宣傳を以て排擊せんとしつゝあるは爭議の經過並に終結の眞相を知らざる誤解であらうが、かくては一般會員諸君を迷どはすのみならず、延いては**組合分裂を招來する**ものであることを憂ひ、そは單なる我等四名の問題ではなく、我東京交通勞働組合の一大問題であると思惟し、決然左に眞相を發表して、會員諸君の批判に供し、**組合分裂の危機を未然に防止**しなければならない。

我等四名に對する逆宣傳として左の如きものがある。

一、本部員は我等四名に何にも依頼しない、從つて我等四名の活動は單獨行動であると稱してゐる、

二、六日午前五時に出した赤城飯野熊本君の拇印を押した安全デー指令は我等四名に脅迫された爲め出したと云ふ本部員の云ひ方、

三、我等四名が二萬圓を貰ひ爭議を賣付けたと云ふ宣傳、

四、本部の指令ビラ（起草者北田書記）に書れてゐる裏切者を排擊しろと云ふ事本の事柄が如何に馬鹿〳〵しいかは、左の事實の眞相を對象すれば如何なる爲めに逆宣傳が出るか**我等四名が果して惡いか？**すぐ解るであらう。

一、三日夜中央委員會直後我等四名が、赤城飯野君等の**本部員の懇請**に依り、春日町大阪に集まつた**秘密執行委員會に參與し**（本部員全部書記及我等四名）要求書作成その他戰術上の懇談協議をした事實、

一、主腦部連絡部外交部の三部戰時編成に我等四名は外交部にれい屬した、

一、柳澤外交部長より四名の**活動費**として最初**金百圓**を支給されたる事實

一、四日讀食堂で**ニセ指令**に驚いた井淵柳澤君とその手配協議中更に新谷が五十臺停車したとの情報に驚いた兩君に依頼されて我等は電氣局にその眞相を糺しに行つて兩君に報告した。

一、四日要求提出後當局の回答が如何なる輪廻のものであるか當局の**腹を探ぐる**依頼を受け、其情報を五日午前二時に飯野君の家にするを約し、夫を實行したる事實（之が我等が市長に調停に行つたと新聞に誤報されたのだ）

一、回答日が九日はあまりに遲いからせめて六日中位に繰上じたいと飯野君から**活動を依頼**されて（柳澤、井淵、野平君もその場所にはいた）その連絡場所を**京濱電車階上**の東洋軒に約し我等は市長及自上助役と約數時間の會見で**回答日が六日**午後五時になり、更に賞與一割減昇給四ケ月間たけ停止の意嚮を探知し、東洋軒に驅けつけた、然るに我等の驅けつけた約一時間前迄**八名の本部員が我等四名**を數時間に渉り、二三回出たり入つたり**鶴首して待つてゐた**が既に待ち切れず歸つた、後て我等は凡ゆる心當りを探したが遂に見當らず、一と先づ我等の集合所に戻つた爲め、こゝに連絡が取れず手違ひを生をた。

一、六日午前一時赤坂支部より、山下赤城飯野君の檢束を報じて來始めて、主腦部の所在を知つた我等は釋放をして貰ひに、即時警視廳に行つたが時既に赤城飯野君は**釋放されて**二人は品川方面に去つたと、然らば行き先は連絡部ならんと我等は**京濱ホテルへ急行**した、然るに赤城飯野熊本君は泉岳寺前杉田屋旅館より高輪署に歳末警戒網で檢束されてゐることを知り、更に釋放して貰ひ玆に京濱ホテルに**七名會合**し、相互に不連絡の經過を話し、回答日の六日に變更された事を傳へそれに對する**對策を協議**した

一、七名の協議が一決し赤城飯野熊本君の**署名拇印**の安全デー指令を作製し午前五時各支部へ手分けして通達した、通達檢當者支部は、

三田神明町三ノ輪以上　赤城
廣尾新宿以上　熊本
巣鴨早稻田大塚　飯野、廣田
青山南町大門本所錦糸堀　伊藤　外二名

指令到着前巣鴨、大塚、早稻田其他は既に電車が動いてゐた。」

六日始車からストライキに入る指令と、更に各地に繼詰になつてゐる場合に不拘不徹底を承知で殊更出した此の指令は左の二つの立場からなした戰術である

一、六日朝のストライキの足並が、氣づかはれた爲め組合統制の失敗を指令不徹底に轉換して置く事が後の爲によい。

一、組合幹部の犧牲を尠なからしむる爲、幹部は努力したが大衆の憤激は如何とも出來ないとなしをく事がよい。

我等四名に**脅迫されて指令**を出したと云ふ、赤城議長の言ひ方は如何に信念のない弱い言ひ方であらう、警官の立會など絶對にないのだ而も前文を對象すれば多く云ふ必要はあるまい、二萬圓問題はあまりに小供だましで、或者は寧ろ斯く云ふてゐる『あの條件で解決したに就ては君等四人は何程の金で市長を買收したか』と呵々

我等は何にを賣つたか、何にを裏切つたか

今回の如き一大爭議に對して、凡ゆる機能を發揮し高等戰術高等政策を以て**敵の狀勢を探知**し或は側面的活動は、目的をより有利に導く爲め必要である位の事は眞に**爭議の指導的體驗者**なら、すぐに、うなづける筈だ

一部の本部員でもその**了解依頼**の下になした、我等の行動が果して、**爭議を賣つたか、裏切つたか**

今回の**爭議解決條件は**決して組合の爲に**不利ではない**而も殊更に爭議が慘敗したがの如く宣傳し、徒らに大衆を煽動するが如きは眞に組合を思ふ所以ではない、而もこの事あるは一味の計畫的策動を見るより外はない。

七日の中央委員會は前述の如き宣傳後とて**一たんは爭議打切を否決**したが、我等四名を惡者にして漸く打切りになつた醜態は、一部の策動分子に依つて中央委員會の**權威を輕からしめた**事は遺憾である。

而も其の席上我等四名の發言を赤城議長が許さず**完全に封鎖**して置き自らが事實を糊塗曲言してゐるに至つては既に理屈ではない

今や我等の支部は、事の眞相を知り我等を絶對に支持することを決議しつゝある時に、事の**眞相を究めず**本部全體でなく一部の者の手になる、殊更分裂を招來する様な本部指令を出す如きは決して組合の爲めに萬全の策ではない

以上の**眞相を發表**し組合大衆諸君の**嚴密なる御批判**の下に、今や**分裂の危機**の前に曝らされてゐる我東京交通勞働組合を救はれんとを熱望してやまざるものである

昭和四年十二月

東京交通勞働組合

伊藤誠
濱田藤次郎
馬塲五四三
宮井昌吉